平成２３年度全国農業システム化研究会
田畑の高度利用を目指した効率的安定生産技術に関する現地検討会
開催要領

１．主旨

我が国の食糧自給率向上のために田畑の高度利用による作付の拡大が求められている。田畑高度利用による生産を安定的に行うためには、水稲作のみならず、一般畑作物や野菜作等に広く活用できる生産基盤作りが重要であり、また効率的生産のための計画的作業が必要となる。

このため、田畑の高度利用を図るための耕盤破砕・修復技術や、省力的・効率的作業技術としての畝立て同時施肥技術、計画的作業を実現するための悪条件ほ場における作業技術等の紹介により、田畑高度利用の拡大に向けた効率的安定生産技術の普及・定着に資することを目的として、本検討会を開催する。

２．主催

社団法人全国農業改良普及支援協会

３．協力機関

鹿児島県農業開発総合センター

４．開催日時

平成２３年７月１４日（木）　１０：３０～１６：００（行政・指導機関向け）
１５日（金）　８：３０～１４：３０（生産者向け①）
１６日（土）　８：３０～１４：３０（生産者向け②）
※生産者向け①と②は同一の内容です

５．開催場所

室内検討会（１４日　午前）
鹿児島県農業開発総合センター　バイオテクノロジー研究所　会議室
現地検討会（１４日　午後、１５日、１６日）
鹿児島県農業開発総合センター　大隅支場　ほ場

〒893-1601　鹿屋市串良町細山田 4938　TEL:0994-62-2001
※　バイオテクノロジー研究所と大隅支場は同一所在地です

６．参集範囲

都道府県普及組織関係者、農業関連団体、農業資機材メーカー等（主に１４日）
生産者（主に１５日、１６日）
※　１４日、１５日、１６日の何れでも参加は可能です

７．内容

①計画作業推進のための作業技術に関する報告・実演
②耕盤の破砕・修復技術の活用による生産基盤作りに関する報告・実演
③野菜の省力・低コスト生産のための畦立同時施肥技術に関する報告・実演
④効率的生産技術や安全作業に関する実演等

８．スケジュール（予定）

●７月１４日（木）：行政・指導機関向け

集合場所（以下の３ヶ所の何れかに集合）

①鹿児島空港ホテルロビー　（8:30 までに集合　貸切バスで会場へ移動）
②ＪＲ国分駅出口（東口）　（9:00 までに集合　貸切バスで会場へ移動）
③鹿児島県農業開発総合センター　バイオテクノロジー研究所会議室（駐車場あり）

８：２０～受付（集合①）　鹿児島空港ホテルロビー集合
８：３０　鹿児島空港ホテル出発　貸切バスで国分駅へ移動
８：５０～受付（集合②）　ＪＲ国分駅出口（東口）集合
９：００　ＪＲ国分駅出発　貸切バスで大隅支場へ移動
１０：００～受付（集合③）　バイオテクノロジー研究所　会議室集合

１０：３０　開会・あいさつ
１０：４０　室内検討会（実証調査結果報告）
①セミクローラ型トラクタの作業性能について
②田畑輪作体系における耕盤修復技術について
③畦立同時施肥・施薬技術について
１２：００　昼食・休憩
１３：００　現地検討会（機械作業の実演・展示）
［計画作業推進のための作業技術に関する実演］
①降雨後の悪条件ほ場での耕起作業
②軟弱地における運搬作業
③耕耘作業における速度・安定性の違い
④トラクタ所要動力の測定
［耕盤の破砕・修復技術の活用による生産基盤作りに関する実演］
⑤水田の耕盤修復作業法
⑥水田の耕盤修復実演
［野菜の省力・低コスト生産のための畦立同時施肥技術に関する実演］
⑦速度連動型施肥機の畦内施肥の精度確認
［効率的生産技術や安全作業に関する実演等］
⑧水田高度利用を目指した野菜生産技術の実演・展示
⑨水田高度利用を目指した畑作物生産技術の実演・展示
⑩新規需要米の効率的生産技術の実演・展示
⑪安全作業に関するポイント紹介等
⑫農業資機材メーカー各社の展示・実演
１６：００　閉会
バス申込者は貸切バスで国分駅を経由し鹿児島空港へ移動（18 時頃到着）

●７月１５日（金）、１６日（土）：生産者向け①、②

集合場所　鹿児島県農業開発総合センター　大隅支場　ほ場（駐車場あり）

８：３０～受付
８：３０～自由見学（各種実演・展示）

１０：４５　開会・あいさつ
１１：００　現地検討会
［計画作業推進のための作業技術に関する実演］
①降雨後の悪条件ほ場での耕起作業
②軟弱地における運搬作業
③耕耘作業における速度・安定性の違い
④トラクタ所要動力の測定
［耕盤の破砕・修復技術の活用による生産基盤作りに関する実演］
⑤水田の耕盤修復作業法
⑥水田の耕盤修復実演
［野菜の省力・低コスト生産のための畦立同時施肥技術に関する実演］
⑦速度連動型施肥機の畦内施肥の精度確認
［効率的生産技術や安全作業に関する実演等］
⑧水田高度利用を目指した野菜生産技術の実演・展示
⑨水田高度利用を目指した畑作物生産技術の実演・展示
⑩新規需要米の効率的生産技術の実演・展示
⑪安全作業に関するポイント紹介等
⑫農業資機材メーカー各社の展示・実演
１２：１５　昼食・休憩
１２：４５～自由見学（各種実演・展示）
各自見学後、解散
１４：３０　閉会

９．問い合わせ先

社団法人全国農業改良普及支援協会　情報・調査部（担当：草間）
〒107-0052　東京都港区赤坂１－９－１３　三会堂ビル
電話：03-5561-9563　　FAX：03-5561-9569　当日緊急：090-8851-6533
E メール：sys.ken@jadea.jp